

# 松村 哲雄

大阪市出身

大阪府立清水谷高等学校(府立)

京都工芸繊維大学(国立)

高校・大学で硬式野球部に所属

<大学卒業後>

天理高等学校(私立)・理科(化学・地学)担当

軟式野球部監督・硬式野球部部长



## <天理高校を定年退職後>

龍谷大学付属平安高等学校(私立)に講師として勤務

龍谷大平安で11年間、理科(化学・地学)を担当

## <龍谷大平安を退職後>

大阪府立春日丘高等学校(府立)・

大阪女学院高等学校(私立)等の

講師として勤務・理科(化学)を担当



# ＜校外での役職＞

檀原神宮学園林間学園・講師

日本古生物学会・会員

江原真伍博士・コレクション・HP・編集責任者

# ＜表彰＞

平成17年7月 “日本高等学校野球連盟から永年功労者賞を受賞”



## <”青い山脈”と”六甲山”>

4月から神戸の高校に、つとめることになりました。奈良・京都・大阪の学校ではすでに経験をつんできたので、一度、神戸の学校で勤務したいと思っていました。大阪から神戸へ向かう車窓からの山並みは、これまでの、大阪～奈良、大阪～京都の車窓とは一味違った風景です。朝ドラ・ブギウギで話題となった作曲家の服部良一が、名曲”青い山脈”を「車窓から見える六甲山脈の連峰を眺めているうちに、にわかに曲想がわいてきた」とっていたそうですが「なるほど……」と思いながら、阪神間の車窓の風景を楽しんでいます。



”青い山脈”は、太平洋戦争が終り、日本が戦争中の軍国主義から民主主義の世の中になった時期を背景に、日本の一地方を舞台に高等女学校の生徒らの男女交際などを通して、当時の社会と人間を明るくユーモラスに描いた作品でした。今の時代の高校生とは、かなり、かけ離れているとは思いますが、“昔も今も、それぞれの青春”があると思っています。六甲山は、阪急よりJRが、JRより阪神のほうが、青く見えるようです。この高校からは、“もっと青い六甲の山並み”を望むことができるでしょう！